地底湖にかかる「竜宮橋」。時期によってライトアップの色がかわる

自然の芸術を巡る

南東エリア

カルスト台地が広がり、鍾乳洞のさまざまな姿を体感できる南東エリア。巨大な石灰岩のアーチや滝など、ここでしか見られない絶景に出会えます。
そばの名店や縄文アートの美術館にも立ち寄って。

1 満奇洞 まきどう

［岡山県指定天然記念物］

新見市豊永赤馬2276-2
✆0867-74-3100

歌人の与謝野鉄幹・晶子夫妻が「奇に満ちた洞」と絶賛したことから、その名がついた鍾乳洞。悠久の時を経て生み出された自然の造形美が、色彩豊かなLED照明でライトアップされ、幻想的な世界が広がる。洞窟内をリアルに体験できる「満奇洞VRサイト」を公開中。

満奇洞VRサイトはこちら

1.入口がハート形に見える「恋人の泉」は人気の撮影スポット。「恋人の聖地」にも選定されている　2.雨水や地下水が石灰岩を侵食してできた鍾乳洞。洞内は常に15℃前後のため、夏は涼しく、冬は暖かい　3.入洞してすぐに現れる「五重の塔」。「満奇洞」は映画・ドラマ「八つ墓村」のロケ地としても有名　4.洞窟の上部にある遊歩道では、紅葉も楽しめる

1

2

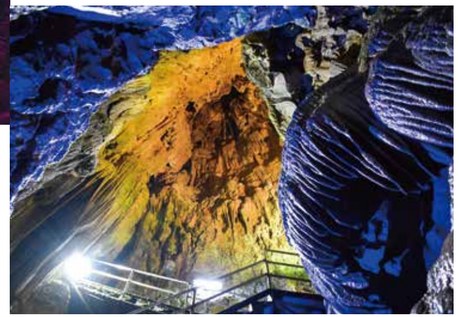
3

4

2 井倉峡 いくらきょう

新見市井倉・草間・法曽

高さ約240mの石灰岩の絶壁は圧巻。岩壁の内部には、巨大な鍾乳洞「井倉洞」が広がる。県内屈指の紅葉の名所としても有名。



3 井倉洞 いくらどう

［岡山県指定天然記念物］

新見市井倉409
✆0867-75-2224

全長約1.2km、高低差約90mにおよぶ鍾乳洞。洞内では「銀すだれ」「くらげ岩」と名付けられた奇石や怪石などが次々と現れる。高さ約50mの天の岩穴から流れ落ちる滝もあり、自然の偉大さや大地の力強さを間近で感じられる。

井倉峡のエリアには、1943年に製造され、お召し列車をけん引したこともある蒸気機関車D51838号（鳳凰のレプリカ装飾有）が展示されている

4 羅生門 らしょうもん

［国指定天然記念物］

新見市草間4484-1
✆0867-72-6136（新見市商工観光課）
✆0867-72-6148（新見市生涯学習課）

地下の鍾乳洞が侵食・陥没を繰り返してできた、高さ約40mのアーチ状の天然橋。「羅生門」の名にふさわしい圧巻のスケールで、周囲にはサガリヒツジゴケをはじめ希少な動植物も自生する。

「羅生門」周辺は、7月初旬に黄金の光を発するヒメボタルが乱舞する。幻想的な光景が見られるのはわずか10日間ほど

「羅生門」駐車場横の「さくら公園」は、春になるとさまざまな種類の桜が咲き誇る

そば打ち体験！

「そば打ち体験」（有料、要予約）の様子。そば粉とつなぎをあわせてまとめたら、麺棒で伸ばし麺切りへ。熟練の店主がやさしく指導してくれるので初心者でも安心

5 そば道場 田舎屋 そばどうじょう いなかや

新見市草間8729-2
✆0867-74-2077

カルスト台地が広がる新見市草間産のそば粉で打つ、香り高いそばが評判の食事処。郷土料理「けんちんそば」が名物で、自分で打ったそばをその場で楽しめる「そば打ち体験」もできる。

完成したそばでランチタイム。自分で打った味は格別のおいしさ

6 新見市法曽陶芸館（猪風来美術館）

にいみしほうそとうげいかん（いふうらいびじゅつかん）

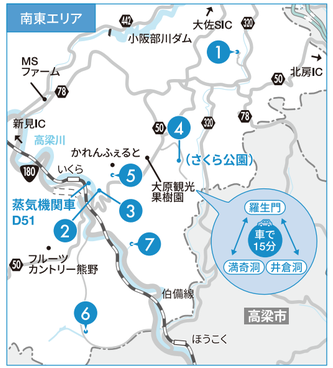
新見市法曽609
✆0867-75-2444

地域の歴史遺産・法曽焼の保管・展示のほか、館長である縄文造形作家 猪風来氏の作品も多く展示している。

廃校となった小学校を再生。陶芸教室も開催している

7 絹掛の滝 きぬがけのたき

［新見市指定名勝］

新見市草間12258-1付近
✆0867-72-6136
（新見市商工観光課）

高さ約60mの断崖から流れ落ちる名瀑。岩肌に白絹を掛けたような気品のあるさまから、その名が付けられたという。国道沿いにあり、車中やJR伯備線からも雄姿を眺めることができる。